



## 第 1429 回例会報告

平成27年9月24日(木)曇のち雨

### 会長挨拶

会長 御子柴文夫

**真実の一つではない。  
落ち着いて考えましょう。**

NHK-TV 鶴瓶の「家族に乾杯」が2週にわたって放映されました。25日夜最終回放送のBSプレミアム時代劇「一路」主演の永山絢斗様をゲストに番組宣伝を兼ねる放送でした。

下諏訪中心の放送でしたが長地柴宮界限も映り 御柱の木やりも登場して来年の御柱祭の宣伝となっております。前回の諏訪大社下社御柱祭山出しの状況から 下諏訪町祭り実行委員会では更に人出を心配する事態となっております。

下諏訪町中の紹介では本山川魚店とマサゲゲストハウス並びに本陣亀屋が取り上げられ 将来の消滅自治体とか老人の街と言われた下諏訪町が 若者バックパッカーの街下諏訪町のイメージに改善され喜ばしいことです。

テレビ放送の影響は多大で全国ネットの放送直後から来店の問い合わせが殺到し続け、本山川魚店の社長いわく「忙しくなりすぎて許して欲しい。」と贅沢なつぶやきをされております。もしも宣伝を全国ネットでしたら 30秒で数百万円の費用となり贅沢な悩みはうらやましい限りです。

マサゲゲストハウスを昨年開業された茅野市出身の斎藤さんは100か国以上をバックパッカーで訪れた30歳前の若き女性です。思いを語って頂

ける機会をつくれたら幸いです。

偶然にも 本日講師をお願いした諏訪清陵高等学校及び付属中学校の学校長を務める石城様は斎藤様のお手伝いを得ながら茅野市に若者の集う場所づくりをされたご縁があるそうです。若者に接し生の声を聴き、若者を信頼して地域の力とする方策についてご教授頂けます。

BS時代劇「一路」の原作は2010年から2012年中央公論に掲載された浅田次郎氏の小説で2013年2月に新書版で発行されました。下諏訪宿が描かれているとの宣伝につられて購入致しました。上下2巻で初版本は下巻に作者直筆のサイン入りで販売されておりました。サインにつられてセットで購入致しました。

大名と同格扱いの7500石取り旗本蒔坂左京大夫が美濃の国名部から江戸までの参勤交代を参勤道中供頭を初めて勤める19歳の小野寺一路の采配で行われる中にお家騒動などがからむ創作時代劇小説でした。上下2巻を一気に読みましたが下諏訪宿は和田峠越え前に少々描かれているのみで落胆した記憶があります。

一気読みした小説から

○上下2巻を購入させるものの売り方を知らしめられました。

○時代にそぐわない昔の参勤交代を手本に再現しようとした実直さと愚かさを認識。

○戦いのない社会での殿様は何も判らないふりをしていることが名君である。

○下諏訪宿のことが書かれているような宣伝にのってしまった愚かさ。

すなわち

#### 出席報告

会員数	40名
出席対象	38名
出席者数	31名
出席率	81.6%
前回修正	97.4%

#### ニコニコBOX

4名	6,000円
累計	137,000円
目標額	60万円
達成率	23.8%

#### 今週のことば

お陰様で今月27日で87歳の誕生日を迎えることができそうです。感謝しながらのシクラメン鉢、時期は早いですがよろしかったらお持ち帰りください。 岩村 亀雄

お久しぶりですみません。 宮坂 健

石城先生、本日はよろしくお願ひします。

三村昌暉、近江誠一



○状況を判断せず真似のみで事をすませるはならないこと。

○説明書きを望むことのように曲解してしまうことの浅はかさ。

BS時代劇「一路」の最終回がどのように脚色されているか楽しみです。

### ◇幹事報告◇

- 1) 10月1日の例会会場は「ガラスの里」です
- 2) 10月8日には臨時総会が開催されます
- 3) 10月13日火曜日は3クラブ合岡夜間例会となり岡谷のライフプラザマリオで開催されます  
新会員紹介もあります。会員登録料は3000円です。出欠席連絡を10月1日までにお願いします  
また翌々日の木曜日の例会は撮替の休会です
- 4) 10月18日日曜日は地区大会が松本市民芸術座で開催されます  
33名出席登録してありますが、出欠連絡を10月1日までにお願いします。
- 5) 10月23日から31日にかけて国際奉仕委員会の海外事業についてご協力をお願いします。
- 6) 本日午後2:30より会長・幹事・国際奉仕委員長の3名で岡谷市立神名小学校へ鍵盤ハーモニカの収集依頼及び趣旨説明の為にまいります。資料と30周年事業のDVDを持って児童総会に出席の予定です。

### ◇委員会報告◇

#### 【国際奉仕委員会】

1) 先日のセブ島カンパでは4万円もいただきました。10月22日もう一度カンパをしますのでもよろしくお願いいたします

#### 【社会奉仕委員会】

10月1日例会は外部会場例会となり、「ガラスの里」で岩波社長の話を聞きます。FAXと本日の例会場で出欠席を確認します。



### 本日の3分間スピーチ

本日の3分間スピーチは、北原厚子会員でした。「皆さまごきげんよう～」で始まる相変わらずの楽しいスピーチでしたが、本日はロータリーに関する最近の経験を語っていただき、生真面目な一面を垣間見ました。



## 第1429回例会

### 清陵高校中学と地域とのかかわり

講師 石城正志 諏訪清陵中学・高校学校長

担当 青少年奉仕委員会

本日は諏訪清陵高等学校・付属中学校の石城正志学校長をお招きし、卓話をいただきました。

石城校長先生をお招きできたのは本日担当の青少年奉仕委員会の三村委員長の地域での活動のおかげであることが先生のお話の中ではっきりとわかりました。

石城校長先生は清陵中学と諏訪清陵高校の生徒の8割が市外出身者であることから、ただ3年～6年諏訪市に通学するだけでなく何とか地域になじんだ学生生活を送らすことができないかを真剣に考えてこられたそうです。



趣旨説明をする三村委員長



そして茅野高校に勤務した時に市から声をかけられ、高校生中学生の居場所づくりに参画した経験をもとに諏訪にも居場所を作る運動に取り組みました。(この茅野の施設が、茅野市こども館「CHUKOらんどチノチノ」

で、昨年の茅野ロータリークラブのIMの際茅野ロータリークラブも援助をしている施設として紹介されました。またその際先生のお話に出てきた半田君や斉藤さんのお話も出ました)

諏訪の中高校生の居場所施設を本町の「精進乃湯」に「↑(あげ)すわ」というネーミングで作ることが決まったとき、鍵の管理などの協力を申し出たのがすぐ近くに拠点を置き、三村委員長が主要メンバーである「すわまちくらぶ」だったそうで、大変助けていただいているとのことでした。

例え壁紙が破れていても「直したらどうか、手伝うよ」とか指導するのではなく「とにかく我慢して生徒が言い出すのを待つ」と言い切るおおよそ学校の先生らしからぬ風貌と考えをもつ石城先生の話にあつという間の30分でした。